

沖縄が教えてくれたこと〜中学生交歓交流事業報告〜

問い合わせ 生涯学習課 ☎5800

今年度の研修

事前研修（6月13〜14日）

交歓交流の目的を確認し、平和について考え、沖縄での諸式の役割分担を行い、夜は花火で親睦を深めました。

市内の中学生10人が、8月10日から3泊4日で沖縄を訪問しました。この事業は、沖縄県豊見城市と大竹市が隔年でお互いの中学生を派遣し、平和学習や体験学習を通して、広い視野と友情を深めることを目的としています。

昨年度の研修

豊見城市の中学生を迎え、広島歴史や文化、原爆による犠牲について学びました。

本研修（8月10〜13日）

沖縄の歴史や文化、沖縄戦による犠牲について学び、一年ぶりに再会した仲間との夏一番の思い出を作りました。



マツダスタジアム見学



被爆体験講話



ウーヅ染め体験



千羽鶴作成



沖縄そば作り体験



平和祈念公園見学



海水浴

報告会（10月12日）

市長や教育関係者の前で、学んだことや感じたことを報告しました。（報告書抜粋）

「今までは、ニュースで放送されている、世界中のさまざまな戦争や紛争に関する報道を見ても、「またか」と思っていました。ですが、この研修に参加したことで、なぜそのようなことが起きてしまったのだろう、原因は何だろう、など多くのことも考えることができました。」

「いろいろな人たちが、あたり前なことをあたり前にできることを幸せだと思えたらいいと思います。」

「戦争の悲惨さ、辛さ、怖さ、命の尊さなど、この研修で感じたことを、次の世代へ伝承していかないといけないと思います。」

あなたも
最高の夏と
最高の仲間を
作りませんか

次の募集は
来年5月予定!!

対象
中学1、2年生
(来年度)

